文化庁委託事業「令和７年度障害者等による文化芸術活動推進事業」
令和７年度　大分県公立文化施設協議会研修会

アクセシビリティは『誰のため』
ー 障がい者対応から見えるもの

今年度の研修会は、「障がいのある方に向けた鑑賞支援」から、「多くの館における高齢のお客様への対応」をテーマに、講義と事例発表、クロストークを行います。利用しやすいホールや公演とはどんなものか、これからのホール運営とは切り離せない問題をみなさんで一緒に考えましょう。

日時　2026 年 1 月 28 日（水）
14:00~16:30

会場　iichiko 総合文化センター４階
中会議室１

参加無料
※要事前申込
下記よりお申込ください

応募締切：1 月 19 日（月）

講　師　南部 充央（一社）日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事

2001 年より障害者も参加できる舞台芸術の企画制作・運営に従事。想像支援を目的としたアニメーション字幕、遠隔音声ガイドシステムを開発。2021 年よりインクルーシブな野外音楽フェス「BEYOND MUSIC FESTIVAL」を主催。2023 年度からは文化庁委託事業として地方劇場の障害者参加環境づくりに取り組む。2025 日本国際博覧会ユニバーサルサービス検討会委員、愛知国際アリーナ・ユニバーサルサービスデザイン・アドバイザー等を歴任。現在は TOKYO FORWARD 2025 の日本初ろう者と聴者協働舞台作品『黙るな 動け 呼吸しろ』のアクセシビリティアドバイザー。著書「障害者の舞台芸術鑑賞サービス入門」(2019/NTT 出版)。

事例発表　設備改善とスタッフの対応を通じた、誰もが鑑賞しやすい劇場づくり

賀来 真　iichiko 総合文化センター 施設課 課長
八坂 千景　iichiko 総合文化センター　企画普及課 副課長

主催：文化庁、公益社団法人全国公立文化施設協会、大分県公立文化施設協議会
お問合せ：大分県公立文化施設協議会 事務局 097-533-4007（平日 9:00 ～ 17:00）